

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
チーム医療論	4年次 前期	必修	演習	1単位（30時間）	霜垣 美由紀 ※
授 業 概 要					
<p>多様化する国民のニーズに対応するには、保健医療福祉専門職の連携協働によるサービスの提供と資質の向上が必要である。これら多職種で構成されるチームメンバーが連携協働して援助活動を行っていくためには、チームメンバー同士が相互に役割を補い合い、学習し合うことでチーム力を高め、連携協働するチームとしての自己の専門性を高めていく必要がある。ここでは、チーム医療に関する基本的知識を修得し、北里大学のチーム医療演習に参加することで、病院における多職種の専門性を理解するとともに、チーム医療の構成員として自己の専門性を活かし、チームで連携協働していく力を養う。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全で良質な医療提供、チーム医療の必要性と意義について理解する。 2. 多職種の医療専門職の協働が不可欠であることを理解する。 3. 対象の援助活動に携わる職種を列举する。 4. 多職種の役割を学び、多職種への理解を深める。 5. 各職種の専門性、役割及び責任を相互に関連づけて説明する。 6. グループワークに参加し、看護職としての役割を念頭にメンバーシップを発揮できる。 7. グループワークへ参加し、メンバーと連携協働しながら演習課題を達成する。 					
実務経験のある教員					
霜垣 美由紀、南雲 陽子：実務経験を踏まえ、基本的知識を押さえたうえで多職種を目指す学生同士がチームになり事例検討を進める演習をファシリテートする。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-7	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション <ol style="list-style-type: none"> 1) 学内演習・北里大学での「チーム医療演習」の進め方 2) 演習時の評価方法と留意事項 2. 学内演習 <ol style="list-style-type: none"> 1) 課題1：保健医療福祉チームで対象における支援、ケアを行うことの必要性和意義の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・DVDの視聴「北里大学病院のイントロダクション」 2) 課題2：チームメンバーとなる専門職種の種類と役割の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・DVD視聴「チーム医療・専門職の理解」 ・調べ学習及びグループワーク 3) 課題3：連携・協働を高めるためのコミュニケーション技術の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・DVD視聴「チーム医療におけるコミュニケーション」 4) 「チーム医療演習」時に使用するKJ法の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・事例を通してKJ法を実践する 				霜垣 美由紀 ※
8-15	<ol style="list-style-type: none"> 3. 事例を展開し、チーム医療の意義を学ぶ 4. チーム医療演習ガイダンス 5. チーム医療演習（北里大学） <ol style="list-style-type: none"> 1) 事前資料を基にチーム医療の構成員として、専門性を活かしグループワークに参加する 				南雲 陽子 ※
学 習 方 法					
グループワーク 演習					
評 価 方 法					
パフォーマンス評価 演習後レポート					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>〔教科書〕 系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践〔1〕看護管理 上泉和子 他 著 医学書院 インタープロフェSSIONAL・ヘルスケア 実践チーム医療論 実際と教育プログラム 水本 清久ら編 医歯薬出版</p>					